

補助金とは(助成金との違い)



補助金は**審査(他社とのコンペ形式)**がある。

国や地域の**目的(発展)のために頑張ろうとしている事業者**に支給する(投資)

審査は**事業計画書で判断される⇒アピールが必要**

	助成金	補助金
	 <p>条件を満たせば 高確率で受給</p>	 <p>条件を満たしても 審査で落ちる可能性</p>
目的	雇用・労働環境改善など 	経済、地域活性化 
主体	厚生労働省 	各省庁・自治体等 
種類	20~40種類 	数千種類 
金額	数万~数十万円 	高額(数千万円)も 

補助金とは

1 補助金によって、目的・対象・仕組みが異なります。

補助金は、国や自治体の政策目標（目指す姿）に合わせて、さまざまな分野で募集されており、事業者の取り組みをサポートするために資金の一部を給付するというものです。それぞれの補助金の「目的・趣旨」を確認し、自分の事業とマッチする補助金を見つけましょう。

2 必ずしも、事業の全額が補助されるわけではありません。

補助金は、必ずしもすべての経費がもらえる訳ではありません。事前に補助対象となる経費・補助の割合・上限額などを確認しましょう。

3 補助の有無や補助の額については審査があります。

融資などとは異なりお金を返済する必要はありませんが、補助金には審査があるので、「申請したら必ずもらえる」というものではありません。補助の有無や金額は「事前の審査」と「事後の検査」によって決まります。また、原則、補助金は後払い（精算払い）なので、事業の実施後に必要書類を提出して検査を受けた後、受け取ることができます。

主な対象経費について

- 建物改修費
- 機械装置
- システム構築費
- 専門家経費
- 運搬費
- 外注費
- 広告宣伝・販売促進費
- 研修費

補助金申請支援者の役割と流れ

